

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2 年 A クラス	創作文芸	掃守純一郎 金城久美子	
サブタイトル	紙芝居作りと実演技術の修得	単 位 数	1
授業形態	演習（オムニバス）		
開講時期	前期	出席要件	4／5 以上
到 達 目 標			
紙芝居の歴史的変遷と特徴を学び、保育場面における効果的な実演技術を体得することを目的とする ・紙芝居の歴史を学ぶことにより、児童文化財の歴史的変遷を把握することができる。 ・紙芝居と様々な児童文化財を対比することにより、紙芝居の特徴を理解することができる。 ・紙芝居の構成を学ぶことにより、工夫を加えたオリジナル紙芝居を作成することができる。 ・保育場면을想定した実演を実践することにより、紙芝居の効果的な実演をおこなうことができる。 ・文芸創作を聖徳大学で修得することにより建学の理念としての「和」の精神に到達することができる			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
1. ディプロマポリシーとの関連：専門学校のディプロマポリシー「保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる」に関連する。〈学びで得られる成果〉専門分野に関する知識・技術を体系的に学び、理論と実践を結びつけて主体的に課題を解決することができる。 2. カリキュラムマップの位置づけ：保育者としての得意分野を広げる専門領域、「児童文化領域」の学びに関連する。			
授 業 の 方 法			
1 保育現場で紙芝居を演じる際に適切な環境設定、実演技術についてグループ・ディスカッションをおこなう。 2 紙芝居製作では問題発見などプロジェクト型学習を導入する。 3 効果的な実演方法について実践研究をおこなう。 4 紙芝居を製作し、課題発表を実施する。講評とレポートによるフィードバックをおこなう。			
テキスト・教材・参考図書			
参考書：保育者のための言語表現の技術 古橋和夫編著 萌文書林 2016 参考書：紙芝居-子ども・文化・保育- 子どもの文化研究所編 一声社 2011 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1 授業内容に関するレポートや製作の課題などについて提出期限を必ず守ること。 2 紙芝居の歴史的変遷、特徴を把握し説明できる。 3 紙芝居の特徴を生かし、独自の工夫と取り入れた製作を実践する。 4 製作した紙芝居をより効果的な実演方法を検討し、発表する。		課題製作（30％）、課題発表（30％） その他 授業態度及び学習意欲、レポート課題を総合して(40％) 評価します。	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
・ 2 回目の授業で紙芝居を演じる練習をします。紙芝居を図書館等で借りて必ず持参してください。 ・ 紙芝居作りの際に必要な材料は、各自で準備してください。 ・ 欠席や個人の理由で製作が遅れた場合は、各自で授業の進行に合わせる努力をしてください。 ・ classroom にアップした資料を熟読し予習、復習に活用してください。 ・ 提出物の期限を守ること。予習・復習に 15 時間を充てる。			

科 目 名

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス：紙芝居の歴史 授業の内容、目的、進行、受講上の注意を理解する。 紙芝居の歴史を学ぶ。	紙芝居の歴史を理解する
2 回	保育教材としての紙芝居の特徴 紙芝居の特徴を、様々な教材と比較検討しグループディスカッションを行う。	環境設定と演技方を説明することができる。
3 回	演技方～実践研究 効果的な演技方について実践研究を行う。	紙芝居の効果的な演技方ができる。
4 回	紙芝居作り～絵コンテ作成 オリジナル紙芝居の作成開始。お話づくり	お話・絵コンテが作成ができる。
5 回	紙芝居作り～台本 言葉遣いについて考察する。 紙芝居の台本を作る。	幼児を対象にした紙芝居の台本をつくることができる。
6 回	紙芝居作り～下書き 紙芝居の下書きを行う。	大きさやバランスを考え下絵を描くことができる。
7 回	紙芝居作り～彩色の計画づくり 絵の具等を用いて彩色する計画をたてる。	彩色の計画をたてることができる。
8 回	紙芝居作り～彩色 下書きした紙芝居に彩色をする。	計画的に彩色を進めることができる。
9 回	紙芝居作り～彩色を仕上げる 仕上げる。	全体のバランスを確認し彩色を仕上げる。
10 回	紙芝居作り～裏面記入 紙芝居の裏面に台本、ト書きを記入する。	裏面の書き方を理解することができる。
11 回	幕紙作り 幕紙の必要性を理解し、作成する。	裏紙はなぜ必要か理解し作成する。
12 回	紙芝居 完成 最終確認をしてから名前を記入し仕上げる。	紙芝居を仕上げることができる
13 回	課題発表 保育場面を想定しオリジナルの紙芝居を発表する。	効果的な紙芝居の演技方ができる。
14 回	課題研究 紙芝居に関するグループディスカッションを行う。	作品に関する説明をすることができる。
試験	【試験】 紙芝居を演じる実技試験。 オリジナル作品の発表とレポート課題。 ＊自分と仲間の発表を振り返り、改善点を検討する。	